

## 令和2年度大垣市地域公共交通会議第2回会議 書面決議結果

決議事項	決議結果
議第1号 上石津地域におけるデマンド型サービスの実証実験について	原案どおり承認（全員）

No.	意見等	意見に対する回答
1	法定の駐停車禁止場所にバスが駐停車することのないよう、留意願います。	乗降車場所の設定等、交通安全には十分留意し、運行します。
2	今後行われるデマンド交通と路線バス等（ほかの公共交通機関）をうまく組み合わせて、上石津の方に本当に喜んでいただける体制になればいいと思います。	今後、上石津地域に適した運行形態となるよう事業者や地域住民とも連携して検討します。
3	コロナ禍がまだ収まる予測がない中で、リスクが高い高齢者を対象にタクシーを利用するの買い物代行サービスや、タクシー運賃の支援を行う体制も高齢者の方に対して安心できる所になるのかと思います。	大垣市、バス事業者、タクシー事業者における免許返納割引等、利用者負担の軽減について継続していくとともに、高齢者等の通院や買い物のあり方についても検討します。
4	会議次第（P.3最下段）「※今回の実証実験の対象者については、上記の65歳以上の高齢者割引を適用した料金」とあるが、 (1) 上記とはどの箇所を指すのか (2) 65歳以上の高齢者割引を適用とあるが、高齢者割引とは何か (3) 料金とあるので、具体的に移動区分の利用料金に対して、この高齢者割引を適用した場合の割引後の料金を示されたい。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用でお示したく利用料金の例&gt;に記載している料金が「65歳以上の高齢者割引後の料金」になります。</li> <li>・なお、大人料金（高校生以上～65歳未満）は、パンフレット見開き「運賃」に記載してあります。</li> </ul>
5	一般乗用旅客自動車運送事業においては、障がい者の方の利用について、障がい者手帳の呈示で障がい者割引（1割引き）を適用することとなっているが、今回の事業においても同様に良いか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障がい者の方の利用にも65歳以上の高齢者と同様の割引を適用します。 （大人料金の1割以上の割引）</li> <li>・なお、取扱い方法としては、事前の会員登録の際に、障がい者手帳等を所有していることをお示しいただき、会員証を発行します。</li> </ul>

No.	意見等	意見に対する回答
6	トヨタ・モビリティ基金事業を活用するので、その額を教えてください。加えて、収支予算案を示されたい。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・助成事業は「自動車販売店各社による地域支援活動に対する助成事業」になります。</li> <li>・一般財団法人 トヨタ・モビリティ基金 (Toyota Mobility Foundation) が、一般社団法人 日本自動車販売協会連合会と共に、全国の自動車販売店が取り組む、移動課題の解決を始めとする地域支援活動に対する助成になります。</li> <li>・助成金額：最大2,000万円/件、総額5億円</li> <li>・助成期間：1～2年</li> <li>・なお、大垣市上石津町での事業の収支について、事業主体のトヨタカローラ岐阜株式会社においては、開示する予定はありません。</li> <li>・ただし、助成事業終了後、助成を活用した主な項目や、助成事業終了後の運行形態等の検討に必要な項目について、可能な範囲でお知らせすることを検討することです。</li> </ul>
7	利用料金はなるべく低料金が望ましいと思いますが、妥当な利用料金と思われまます。	料金については、地域の公共交通に配慮するとともに、自ら移動の足をもたない高齢者が利用しやすいよう、上石津地域内の移動については、高齢者割引を設定しました。
8	停留所一覧で、黄色の網掛けになっている停留所はどういう意味か。	目的地となる停留所です。
9	「基金事業終了後の運行形態等の検討」(P.6)との記載があるが、運行形態等の検討材料について考えはあるか。	令和3年4月1日から運行開始予定の「上石津地域のバス路線の変更」及び、当基金事業を活用した第1回目、第2回目の実証実験を踏まえ、今後検討します。
10	今後、他地域でデマンド運行の要望があった場合、導入は検討しているか。	地域の移動ニーズをはじめ、利便性や安全性、費用対効果等を考慮し、地域に適した運行形態を検討します。

決議日 令和3年1月7日